

北中だより

校訓：自主 明朗 協同

南島原市立北有馬中学校
令和7年1月14日発行
文責：校長 上田 敏浩

今年もよろしく願いいたします

旧年中は大変お世話になりました。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、8日（水）には3学期の始業式を行いました。3学期の始めにあたり、次のようなことを話しました。

3学期は、学校に来る日が約6割です。そんな中での、一年間のまとめの学期です。また、次の年度への助走の学期です。これまでのことを振り返り、次のステージに生かすことを心がけていきましょう。

3年生の皆さん。自分の進路に関わる、大切な時期を迎えました。自分や仲間が望む進路の実現に向けて、全力で取り組みましょう。結果次第では、早く進路が決まる人も出てくると思います。最後まで学ぶ姿勢を変えず、次への準備期間として学習を進めましょう。また、3年後は成人を迎えます。自分の考えや行動に大人としての責任が伴います。社会に対しての考えを深めていきましょう。

1・2年生の皆さん。一つ上の学年になる年です。4月からは2年生は最上級生に、1年生は後輩が入学します。次年度は、皆さんがリーダーや先輩となります。これまでの先輩方のいいところを引き継ぎ、自分たちで築いている、北有馬中の良さをさらに高めていきましょう。

新しい年の始まりに、あるコピーライターの言葉を贈ります。「ふだんを変える。それが一番人生を変える。」

勉強や部活動、人とかかわり方など、普段のありかたを見つめなおし、今までと違う自分になることで、よりよい3学期にしていきたいと思います。

続いて、各学年の代表が、3学期の抱負を述べました。

【1年生代表】

入学して約九か月が過ぎました。特に力を入れて頑張りたいことが三つあります。

一つ目は、学習面の向上です。一年生としての最後の学期に足りないところを補い、もっと高いところを目指します。

二つ目は、生活面です。これまでは欠席がいた時の代役がいなかったり、係仕事の代わりを受ける人がいなかったことが多々ありました。もっと自分から積極的に動くことを心がけたいです。自分が動けない時には、他の人にしてくれるかどうかを聞くようにしたいです。

三つめは、先輩になる人としての自覚です。自分に二年生になることへの自覚があるのかと考えた時に、自分はまだ足りていないと思います。残り三か月で自覚と決意を養っていききたいです。

今、生徒会では次の学年への世代交代をしています。進級するまでに以上の三つのことを意識して生活します。そして、新たな一年生に信頼されるような自分を、この三か月間で築きあげたいです。

【2年生代表】

3学期に頑張りたいことが二つあります。

一つ目は、学級委員として、学級のみんなをまとめることです。今までみんなをまとめる立場になった経験が、あまりありませんでした。しかし、人権・平和実行委員を務めることで、少しずつ自信ができました。これからは、経験を生かし、以前の学級委員に仕事内容を聞いたりして、がんばっていききたいです。

二つ目は、学年の目標として、返事反応をしっかりと行うことです。二年生は2Hweekで項目に×がつくことが多かったです。3学期は、わかったらすぐに返事をしたり、積極的に発表できるようにしていきたいと思います。

3学期は、三年生になる準備の学期です。提出物など当たり前のことはしっかり行い、生活していきたいと思います。そして、三年生が取り組んできたことを引き継いでいきたいと思います。周りを見て行動し、二年生最後の学期がいい思い出となるように、二十八人全員で助け合いながら頑張ります。

【3年生代表】

三年生にとって3学期は勝負の時です。早い人は来週から高校受験が始まります。受験には、勉強と体調管理が必要です。しっかりと計画を立て、勉強に取り組み、早寝早起き、バランスの良い食事、規則正しい生活を心がけ、健康第一で生活します。

忘れてはいけないのは、3学期は三年生にとって、このメンバーで過ごす最後の期間ということです。小学校一年生からずっと一緒に過ごしてきました。良いことも悪いことも、辛いことも楽しいことも、嬉しいことも面白いことも、多くの思い出を共有してきましたが、それがあと少ししかないと思うと、不思議な感じがし

ます。残り少ない北有馬中学校での時間をどう過ごすのか、日々考えながら行動していきたいです。この三学期が有意義な時間となり、笑顔で卒業式を迎えられるよう、勉強と体調管理を徹底します。そして必ず第一志望校合格をつかみ取ります。

生徒会役員引継式 ～新生徒会誕生～

8日（水）は、生徒会役員引継式を実施しました。これまでの生徒会役員としての思いを伝え、新役員としての思いを新たにする式となりました。

旧役員から、これまでの取組についての思いや感謝、経験を今後に生かしていくことなどの話が続きしました。

また、新役員を代表して、新生徒会長から、生徒会役員選挙でのスローガン「開花～北中での出会いを実らせて～」に触れ、全員が協力し助け合い、今までの伝統を受け継ぎ、個々が輝ける北有馬中学校にしていきたいと思いますという話がありました。

65年以上にわたり受け継がれている校旗の引継も行われ、新しい生徒会の誕生となりました。

旧役員の皆さん、表舞台では見えない様々な苦勞や葛藤があったと思います。よい北有馬中学校を受け継ぎ築いてくれた皆さんに、心から感謝します。また、新役員の皆さん、これまでの先輩方が築いてきたものを受け継ぎ、より良い学校や学級になるように取り組みましょう。



会長より委嘱状の交付



旧役員より退任挨拶



校旗の引継

遣欧少年使節報告会

10日（金）、10月、イタリアに市内の生徒4名が派遣された、令和遣欧少年使節海外派遣事業の報告を行いました。以下はその概要です。

最初は、南島原市と友好都市であるキエーティ市に滞在し、地元の中学生の家にホームステイして、友好を深めました。また、学校では、日本と同じプログラムの授業がありました。空手を習っている生徒たちもいて、高いレベルの生徒たちでした。高校生の中には、日本語を学習している生徒がいたり、日本のアニメも見ることができ、イタリアに日本の文化が伝わっていることを実感しました。

また、ヴァチカンでは、当時の使節団の姿でローマ教皇への謁見も行い、特別な待遇を受けることができました。ローマでは、映画のロケ地なども訪問しました。今回の訪問を通して、異国の文化や風景、教育や食事等、見聞を広めることができました。



日本文化紹介コーナー



授業の様子など



ローマ教皇に謁見



学級で発表を聞く

私立高校入試はじまる ～15日から～

3年生にとっては、自分のこれからを決める入学試験が、15日（水）から始まります。本校からは、15日（水）は、長崎日大・島原中央・向陽の各高校、16日（木）は鎮西学院高校、17日（金）は創成館高校を受験します。

公立高校も、28日（火）に、特別入試選抜が行われます。体調を万全にして、自分の未来を切り拓いてほしいものです。

1月8日・9日付の長崎新聞「声～若い広場」に、口加高校に在籍している生徒の投稿（普通科生活創造コース、福祉科在籍生徒）が載っていました。進学を考える際の参考になると思います。